

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 12 月 24 日 (2020.12.24)

【公開番号】特開 2019-110220 (P2019-110220A)

【公開日】令和 1 年 7 月 4 日 (2019.7.4)

【年通号数】公開・登録公報 2019-026

【出願番号】特願 2017-242446 (P2017-242446)

【国際特許分類】

H 0 5 K 7/20 (2006.01)

【F I】

H 0 5 K 7/20 H

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 7 日 (2020.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 3】

図 1、図 2 に示すように、上フレーム 1 4 には、Z 方向に離間した 3 箇所にフック 1 9 が形成されている。第 1 カバー部材 2 1 の上板部 2 1 2 は、中央のフック 1 9 が係合する係合穴 2 1 4 を備えている。また、第 2 カバー部材 2 2 の上板部 2 2 2 は、中央のフック 1 9 を除く他の 2 箇所のフック 1 9 が係合する係合穴 2 2 4 を備えている。同様のフック機構は、下フレーム 1 5 と、第 1 カバー部材 2 1 の底板部（図示省略）および第 2 カバー部材 2 2 の底板部 2 2 3 との間にも形成されている。これらのフック機構により、第 1 カバー部材 2 1 および第 2 カバー部材 2 2 がフレーム 1 0 に固定される。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 0】

（回生抵抗の取付構造）

図 6 はフレームに対する回生抵抗およびファンの取付構造の説明図である。図 5 に示すように、放熱フィン 3 0 は、前後方向 Z に複数配列されており、上下方向 Y に延在する。各放熱フィン 3 0 の下端（- Y 方向の端部）は、枠部 1 6 から + X 方向に突出しており、枠部 1 6 の下端よりも上方に位置する。枠部 1 6 の + X 方向の側面と各放熱フィン 3 0 の下端面によって、背面板 1 2 の側に向かうに従って高さが増大する凹部 3 2 が構成されている。複数の放熱フィン 3 0 において、隣り合う放熱フィン 3 0 の間には、上下方向 Y に延在する送風路である第 1 流路 3 3 が形成されている。本形態では、複数の放熱フィン 3 0 の板厚は同一であり、隣り合う放熱フィン 3 0 の間の第 1 流路 3 3 の幅も同一である。各放熱フィン 3 0 は、+ Z 方向および - Z 方向を向く放熱面 3 4 を備える。

【手続補正 3】

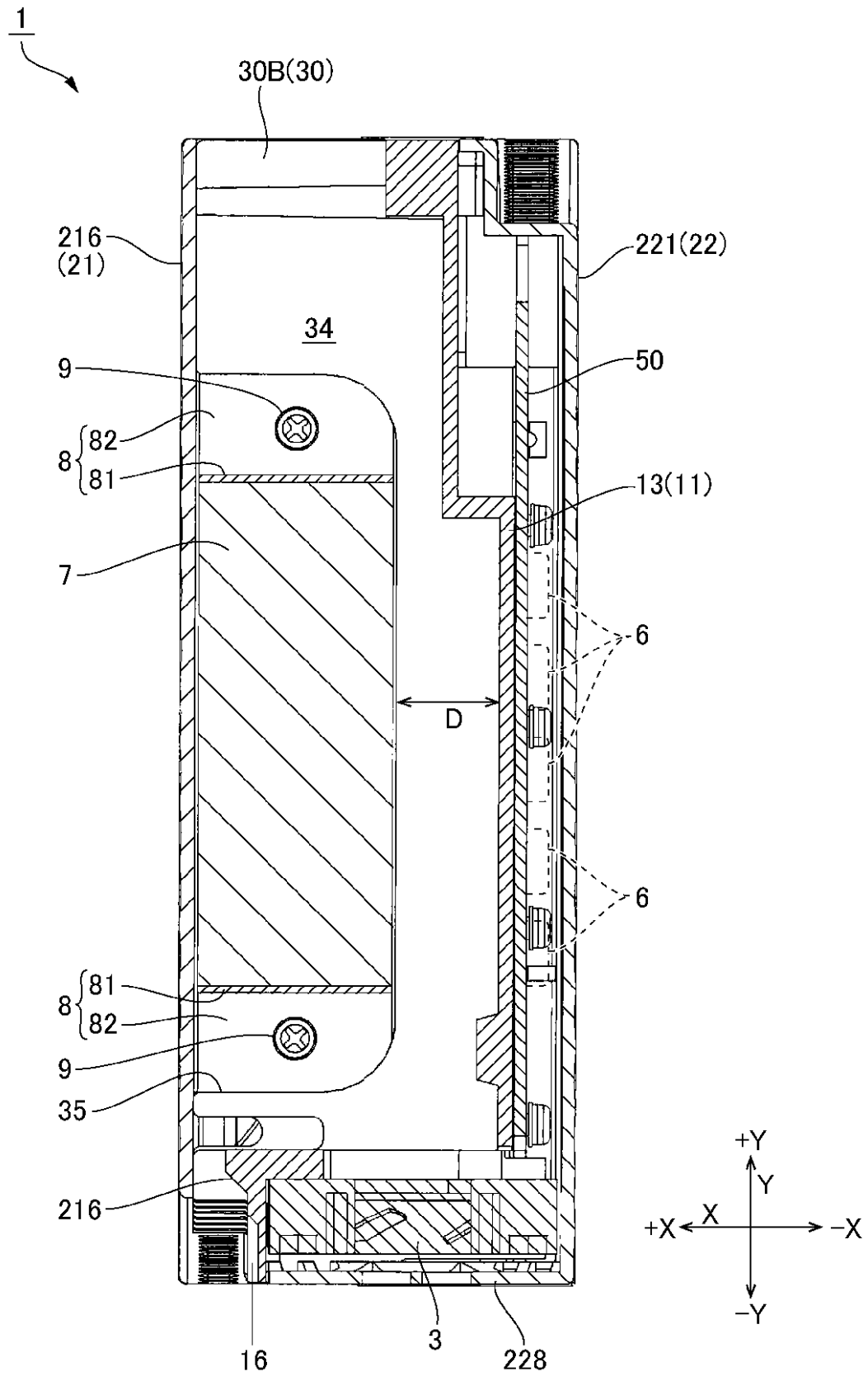
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 4】



【手続補正 4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 6
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図 6】

